

カテゴリー	Date	No.	Rev.
20	2025/09/10	25-20-001	01
	2025/10/15		02
	2025/12/15		03

## Service Information

リコール外-4069

ブレーキホース点検と交換



### 概要

ブレーキフルードリザーバータンクとブレーキマスター・シリンダー間に装着されているブレーキホースについて、製造指示が不適切なため、異品が組み付けられ、使用過程において当該ブレーキホース内のブレーキフルードと化学反応を起こすことがある。さらに、化学反応により溶出したブレーキフルードがブレーキマスター・シリンダー内のカップと化学反応を起こし、カップが劣化することがある。そのため、低速でブレーキを踏み続けると、ブレーキマスター・シリンダーの液圧が低下し、制動力が低下するおそれがある。

### 改善措置

全車両、ブレーキホースを点検し、異品が組み付けられている場合は、ブレーキホースを正規品に交換し、ブレーキマスター・シリンダーを新品に交換する。

### 対象車両

ASF 2.0 70 台

別添 1 対象車台番号リスト を参照

未作業車両のご確認は下記問い合わせ先までご確認ください。

### 必要部品

改善対策部品は無償で供給いたしますので、下記問い合わせ先までご連絡ください。

部品番号	部品名称	数量
-	ブレーキマスター・シリンダー	1 pc
-	ブレーキホース（長尺・短尺のセット）	1 set
<b>Q67522</b>	A型ウォームドライブ式ホースバンド 12~22mm	4 pcs
<b>W010000112</b>	ブレーキフルード DOT-4 350ml	6 pcs

### 作業完了後の処置

作業完了後、臨時分解整備記録簿に作業内容とリコール番号 “外 4069” を記載してください。

また、右フロントホイールハウス内に打刻されている車台番号 17 枠目の下に黄色のペイントを塗布してください。

### 作業工数

作業内容に準じて作業時間数を弊社までご請求ください。

作業判定	標準作業時間
パターン A	20 分
パターン B	240 分

### ご請求

作業完了後、必要情報と共にご請求書を下記問合せ先までお送りください。

- 当該作業に関わるご請求書
- 【Warranty 請求\_必要情報(不具合対応)】に準じた情報
- 部品交換を実施した場合の交換部品

\*ご請求書には対象車両の車台番号、作業時の走行距離、作業日時の記載をお願いいたします。

### 問合せ先

Service Information に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

ASF 株式会社 車両開発部

〒101-0047

東京都千代田区内神田 3-22-3 IM 内神田ビル 11 階

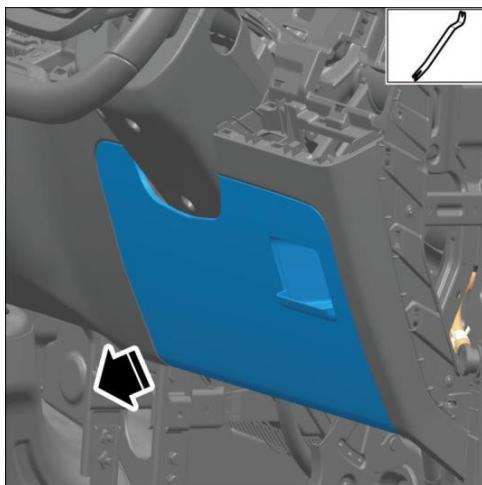
warranty@ASF-EV.COM

担当：荻沼、平岡、松本

## 作業手順

### 1. ブレーキホースの点検

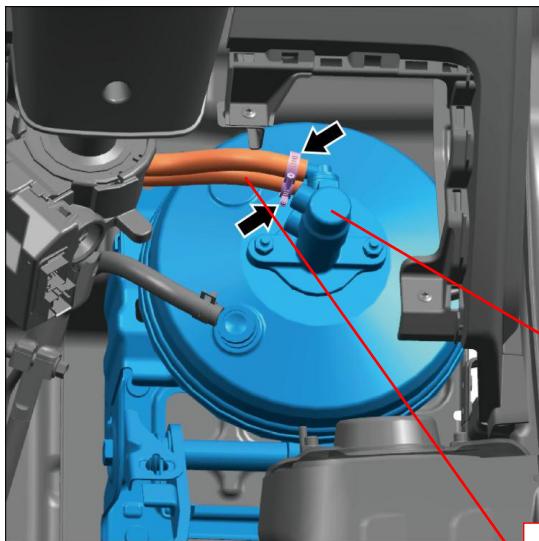
- 1-1. 運転席ステアリングコラムのアンダーカバーを取り外します。



**注意**

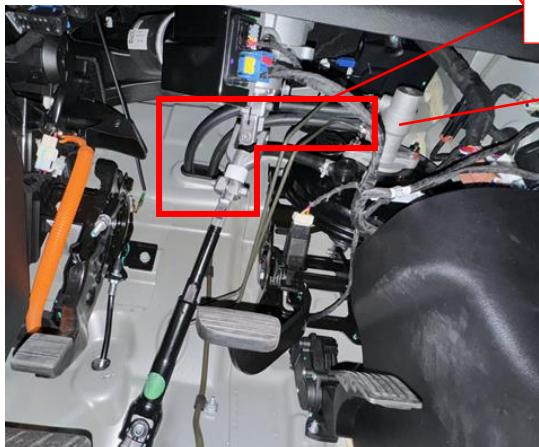
- アンダーカバー取り外し時に白いクリップが脱落・破損し易いため、ご注意ください。

- 1-2. ブレーキマスターシリンダーとリザーバータンク間に装着されているブレーキホースの印字を確認します。



確認対象のホース

ブレーキマスターシリンダー



### 1-3. 判別方法

下記の表に従い、ホースの判別をします。



注意

- 左右 2 本とも確認をお願いします。

パターン	印字
A	<p>『HX L008380 ● &gt;EPDM&lt; 202●●●●●』</p>  <p>例：</p> <p>HX L0083806 &gt;EPDM&lt; 20240505</p> <p>HX L0083808 &gt;EPDM&lt; 20240505</p>
B	<p>『HX L008380 ● &gt;EPDM&lt; 202●●●●●』以外の表記</p> <p>または、印字が掠れて文字の識別が困難なもの</p>  <p>NG</p>

## パターン A（対策品）の場合 【OK】

交換の必要はありません。

手順 5 「**車両復元**」に進みます。

## パターン B（不具合品）の場合 【NG】

対策品への交換が必要です。

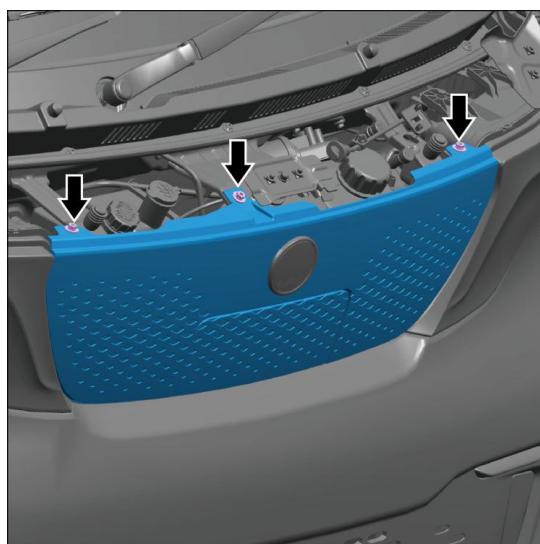
手順 2 「**ブレーキマスター・シリンダー / ブレーキホースの交換 事前準備**」に進みます。

## 2. ブレーキマスターシリンダー / ブレーキホースの交換 事前準備

2-1. 車両の電源オフにし、ブレーキペダルを数回踏み込んで、ブレーキマスターの減圧を行います。

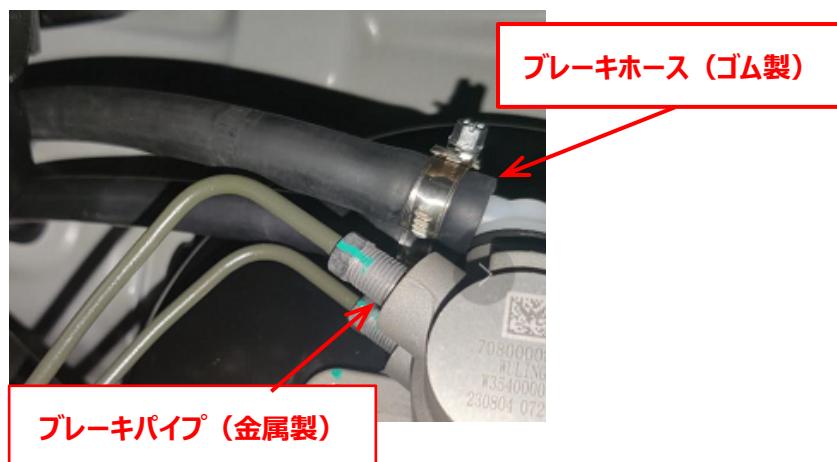


2-2. メンテナンスマニュアル第 8 章『内装と外装』を参照に、アップグリルを外します。



2-3. メンテナンスマニュアル第 2 章『シャシー』を参照に、ブレーキフルードを排出します。

2-4. マスターシリンダーから、ブレーキホース（ゴム製）及びブレーキパイプ（金属製）を外します。



### 3. ブレーキマスターシリンダー / ブレーキホースの交換

3-1. ブレーキマスターシリンダーの固定用ナットを外します。



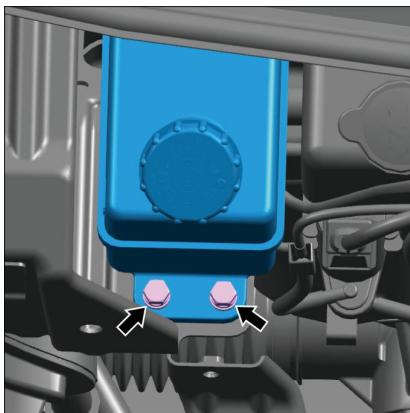
#### ⚠️ 注意

- 分解作業を実施する際には、ゴミや塵、水滴等の汚染に十分に留意してください。
- 周辺部品に損傷を与えないように分解を行ってください。
- 分解作業中にブレーキフルードが車内に飛散した場合には清掃を行ってください。

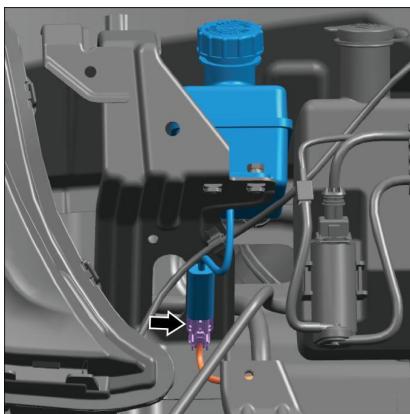
3-2. ブレーキマスターシリンダーをマスターバックより取り外します。



3-3. ブレーキリザーバータンクの固定用ボルトを外します。



3-4. ブレーキフルードレベルセンサーのコネクターを外します。



3-5. ブレーキフルードリザーバータンクとブレーキホースを取り外します。



3-6. ブレーキフルードリザーバータンクからブレーキホースを取り外します。



**⚠ 注意**

- リザーバータンク及びガスケットは再利用します。

#### 4. 部品の交換

4-1. ブレーキマスターシリンダーの状態を確認します。



##### ⚠ 注意

- “Oリングの状態”、“部品シリアル番号”を確認し、最新版である旨を確認してください。

4-2. ブレーキマスターシリンダーをマスター・パックへ取り付けます。



##### ⚠ 注意

- ブレーキマスターシリンダーは、21-25Nmで締め付けます。

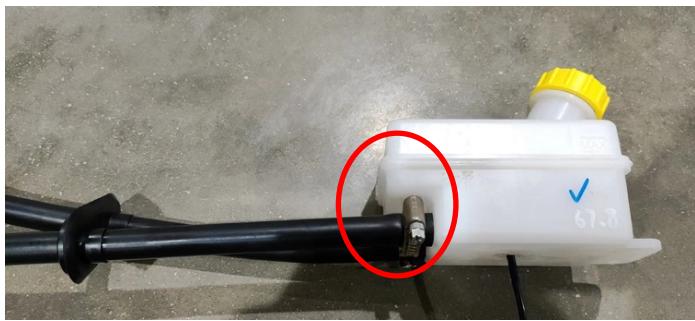
4-3. ブレーキホースの状態を確認します。



##### ⚠ 注意

- ブレーキホース 1 “HX L0083806 >EPDM< ”  
ブレーキホース 2 “HX L0083808 >EPDM< ”を確認します。

4-4. エアガン等でブレーキホース内部を洗浄し、ブレーキフルードリザーバータンクへ取り付けます。

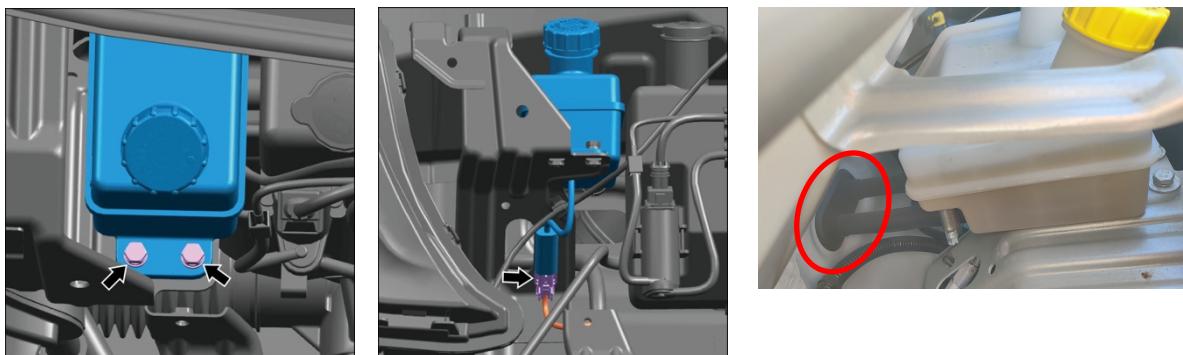


⚠ 注意

- ホースクランプは、3-4Nm で締め込みます。

4-5. メンテナンスマニュアル第 2 章『シャシー』を参照し、組立てたブレーキリザーバータンクを車体へ取り付けます。

ブレーキフルードレベルセンサー及びラバーガスケットを確実に接続します。



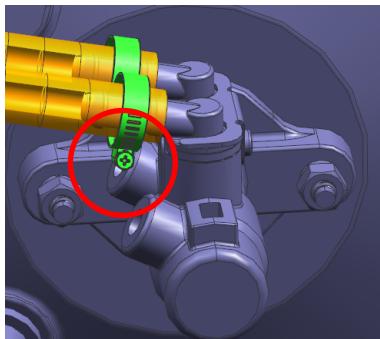
⚠ 注意

- ブレーキリザーバータンクは、8-10Nm で締め付けます。
- ラバーガスケットの取付けは確実に行ってください。

4-6. ブレーキマスターシリンダーへ、ブレーキホース（ゴム製）及びブレーキパイプ（金属製）を接続します。

**⚠ 注意**

- ブレーキホースのホースバンドは 3-4Nm で締め付けます。



ブレーキホース端部をマスターシリンダーまで確実に挿入してください。

ホースバンドの固定位置は、マスターシリンダー側コネクターの凸部領域で行なってください。

- ブレーキパイプは 14-18Nm で締め付けます。



ブレーキパイプのフェアリング加工部が、マスターシリンダーへ確実に挿入されていることを確認してから、締め付けを開始してください。

4-7. 指定のブレーキフルードを用いて、ブレーキライン内のフラッシングを行います。

フラッシングは、ブレーキフルードの規定容量 700ml 以上を用いて実施してください。

**⚠ 注意**

- ブレーキフルードは、無償供給品である純正ブレーキフルードのみをご使用ください。



4-8. ブレーキフルードを充填後、メンテナスマニュアル第2章『シャシー』を参照しブレーキシステムのエア抜きを確実に実施してください。

**⚠ 注意**

- 故障診断機を用いて ESC バルブ内のエア抜きを先に実施してください。
- エア抜きは、右後輪 > 左後輪 > 右前輪 > 左前輪の順に行なってください。
- エア抜き作業後、ブレーキフルードリザーバータンク内のフルードレベルを確認し、要すれば補充を行なってください。

## 5. 車両の復元

車両を復元、清掃を行い必要に応じてテスト走行を行うと共に、下記事項について確認を行なってください。

- ブレーキマスター・シリンダーの取付け状態の確認。
- エア抜き作業後の各接続部位からのブレーキフルード漏れなき事の確認。
- ブレーキリザーバータンク内のブレーキフルード充填量の確認。
- 故障診断機を用いて車両の診断を行い、DTC が確認された場合には措置を行なってください。

## 別添 1 対象車台番号リスト

LLWA1BAA0R1005478	LLWA1BAA6R1007459
LLWA1BAA2R1005479	LLWA1BAA8R1007463
LLWA1BAA9R1005480	LLWA1BAAXR1007478
LLWA1BAA0R1005481	LLWA1BAA7R1007485
LLWA1BAA2R1005482	LLWA1BAAXR1007500
LLWA1BAA6R1005484	LLWA1BAA4R1007511
LLWA1BAA8R1005485	LLWA1BAA7R1007518
LLWA1BAAXR1005486	LLWA1BAA9R1007519
LLWA1BAA1R1005487	LLWA1BAA7R1007521
LLWA1BAA8R1005521	LLWA1BAA9R1007522
LLWA1BAAXR1005522	LLWA1BAA0R1007523
LLWA1BAA1R1005523	LLWA1BAA4R1007525
LLWA1BAA3R1005524	LLWA1BAA8R1007527
LLWA1BAA5R1005525	LLWA1BAA1R1007532
LLWA1BAA7R1005526	LLWA1BAA4R1007539
LLWA1BAAXR1005536	LLWA1BAA3R1007547
LLWA1BAA1R1005537	LLWA1BAA5R1007548
LLWA1BAA3R1005541	LLWA1BAA7R1007549
LLWA1BAA5R1005542	LLWA1BAA4R1008240
LLWA1BAAXR1007111	LLWA1BAA6R1008305
LLWA1BAA9R1007116	LLWA1BAA2R1008317
LLWA1BAA8R1007124	LLWA1BAA4R1008318
LLWA1BAAXR1007139	LLWA1BAA7R1008328
LLWA1BAA5R1007145	LLWA1BAA8R1008340
LLWA1BAA3R1007175	LLWA1BAA7R1008412
LLWA1BAAXR1007190	LLWA1BAA4R1009288
LLWA1BAA0R1007196	LLWA1BAA6R1009289
LLWA1BAA3R1007208	LLWA1BAA2R1009290
LLWA1BAA5R1007212	
LLWA1BAA7R1007227	
LLWA1BAA2R1007247	
LLWA1BAAXR1007268	
LLWA1BAA9R1007276	
LLWA1BAA4R1007282	
LLWA1BAA1R1007322	
LLWA1BAA5R1007355	
LLWA1BAA0R1007361	
LLWA1BAA8R1007365	
LLWA1BAA1R1007367	
LLWA1BAA3R1007368	
LLWA1BAA1R1007417	
LLWA1BAA8R1007446	